広報　染谷くにか

稲敷市議会議員　自由民主党茨城県連青年局　女性部担当部長

皆さまこんにちは！いつもご支援賜りましてありがとうございます。成田空港勤務から稲敷市議会議員に立候補し、3年が経とうとしています。地域の皆様に支えられ日々活動が出来ていますことに心より感謝申しあげます。今後も毎日一人でも多くの市民の皆さまとお会いし、声を拾い、住みよいまちづくりのために活動してまいります。

染谷くにかの基本①【空港との共存共栄】について

空港勤務時代から稲敷市と成田空港との共存共栄の仕方には疑問を感じておりました。そのため議員になってからは、空港との共存共栄について多くの一般質問をさせていただきました。その中で、子どもたちのフライト体験の実現や定住促進地域として防音工事や空調の補助が追加されたことは大きな一歩であります。しかし、課題は多く残ります。

① 50 万回の離発着に向けた茨城県と千葉県、国との協議
② 成田空港を利用した雇用の創出と居住環境の整備（働く所と住む所）
③ 成田空港を中心とする経済圏に入った今、稲敷市の未来の構想について
④ 定住促進地域の更なる拡充について　　・・・などなど

成田空港の広域経済圏としての本市のあり方、これは空港も稲敷市に注目しております！東京、茨城を含めた広域経済圏のなかでも空港に至近の「エアポートエリア」の一端を担うまちとして活躍しなければなりません。

染谷くにかの基本②【これからの英語教育】について

今後は「英語を学ぶ」から「英語で学び、世界とつながる」教育への転換が必要です。 異文化理解も大切な英語教育のひとつです。それは英語のみならず相手の文化を理解し学ぶことが、争いのない社会に繋がるという考えでもあり、その上では道徳や倫理の教育にも繋がります。今後の英語教育のあり方は、「世界の中の自分」という意識に基づき、子どもたちが主体的に学び、国際社会で活躍できる力を養うことを目的とするものと考えられます。未来を担う世代への継続的なサポートが、世界市民として羽ばたく支えとなるのではないでしょうか。

① 親子で異文化交流、語学学習
② 自分を表現できる英語パフォーマンス
③ コミュニケーション手段（外交）としての英語力の定着　　・・・などなど、学生のうちに身に付けたいスキルは多くありますね！

本市においては、学生に英語検定料の補助を実施しております。大学でベンチャー企業を立ち上げるなどの目標があればTOEICも受験してみてください。英検受験は相対的に英語力を上げる手段として効果的ですのでぜひチャレンジを。

号外・・・半世紀ぶりに新利根から〇〇が！！

約50年前、私と同じ新利根柴崎の家に生まれ育った従姉がミスユニバースの日本代表に選ばれ世界に挑戦しました。そしてこの度私も色々なご縁がありミセスユニバース日本大会に！スピーチ審査では日本語と英語で自分の思いを発信し、従姉と同じく世界大会の切符を手にすることができました！
地域と世界、地域と何かを繋ぐ懸け橋となり、社会を動かす原動力になれればと思います。
多くの皆様に共感いただいたスピーチの内容を、ここでご紹介します↓

『リベラルな女性は都会へ逃げて行き、保守的な女性は地方に残る。そう言われている日本の仕組みを私から変えて行きたい！普通こうあるべきなど、世間体を気にしていたのではニッポンは変わらない！そして地方は衰退します。そこで必要なのは、women empowerment!　さあみなさん、今日から自分にしかできないこと、チャレンジしたいことを見つけてください。みなさんの個性と勇気と行動力が、ニッポンも地方も元気にします！私はそれを後押しします。もし、そこに「ジェンダーギャップ」という壁があるのなら、私がそれを壊します！！
「政治は人を哀しみや苦しみから救うもの」と恩師から教えられました。当時、離婚で悲しい思いをさせてしまった子どもたちの将来の夢が地元でも叶うように、誰もが自分と同じ思いをしなくて済むように地方のリベラル化を図ります。これがマイミッションです。』

染谷くにか活動報告

キッズグローバルフェスティバル
(代々木)にて、通訳のお手伝い

いつも心に深谷隆司塾長
温故知新塾卒業式

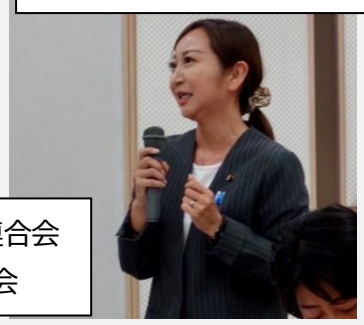
稲敷市防災訓練

市民福祉常任委員会では
副委員長を拝命しております

自民党いばらき未来政治塾　中央研修会
額賀先生、永岡先生と

江戸崎祇園祭にて
稲敷たから音頭保存会
として踊りました

江東区役所を訪問。元新聞記者の
井川議員と空港騒音問題につい
て意見交換会



自由民主党茨城県支部連合会
青年局・青年部研修大会

チューリップ祭り
稲敷商工会女性部　　JAL さんと
Spring Japan さんのブースにて

稲敷市文化協会
新利根支部発表会

【コラム・愛国心】

国を愛する心とは、日本の国旗の意味から始まり、歴史を学び文化を知ることや、きれいな日本語を話し、わびさびを備えて・・・と子どもにも教えることがたくさんあります。

愛国心とはまず、その国を知ること。例えば郷土愛を含めその地と人々を愛することこそ愛国心。特に政治家の愛国心とは、自国を愛し、その繁栄のために尽力する心情や行動を指すでしょう。政治家にとって信頼を得るための重要な要素の一つであり、政策決定やリーダーシップにおいて、自国の利益を最優先に考える姿勢として現れます。単に自国を褒め称えるだけでなく、自国の課題を認識し、それを克服するために努力することも含まれます。政治家は愛国心に基づいて、市民や国民の幸福と、地域や国家の発展のために、様々な政策を立案・実行していくことが求められます。自国の利益を最優先に考えることで、より良い政策を決定することができ、国民を鼓舞し、困難な状況でも団結して目標達成を促すことができるのです。

しかし愛国心が過剰になると、他国を排斥するナショナリズムに繋がる可能性もあります。そのため政治家は愛国心を大切にしながらも、国際社会との協調や他国との相互理解を深めることも重要です。愛国心は政治家にとって、国民の幸福と国家の発展を追求するための原動力となる一方で、その表現方法やバランスには注意が必要なのは言うまでもありません。極端な発言で皆の気を引こうとしても、利口な我々日本国民には通用しないのです。今こそ覇権争いをやめて、本当に国民のための政治をやってほしいと切に願うのであります。

【9月の議会】

9月2日から定例会が始まります。

今回の一般質問では、1期3年目を迎える染谷がしっかりと市政を問います。是非、傍聴にお越しいただき、今の稲敷市を皆さまの目で見てみてください(^▽^)/　傍聴は市役所4F へ、直接お越しいただけます。

誰もが輝けるまちへ　稲敷市議会議員　染谷くにか

討議資料　　発行責任者　染谷芳樹　稲敷市柴崎141

Facebook　Instagrum

@SOMETANI_KUNIKA